



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員 橋本しょうへい 区政レポート



Facebook
shohei.yutenji

Vol. 9(改訂版)
2020.3.22 発行



Twitter
Shohei_yutenji

橋本しょうへい事務所
〒153-0052
目黒区祐天寺2-17-3-108
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohei.tokyo

令和2年 第1回区議会定例会

2/18(火)から今年の第1回定例会が開会、一般質問や予算特別委員会で発言する機会がありました。一般質問では災害時の要配慮者支援と、7/23(木・祝)に目黒区にやってくる聖火リレー当日のごみ収集について、予算特別委員会では目黒シティラン、生産緑地、耐震化促進などの5点について質問しました。要旨は裏面に記載しています。前向きな答弁を引き出せたものも、そうでないものもありましたが、前回よりも視野を拡げて質問をすることができました。質問の要旨は裏面に掲載しております。ぜひご一読ください。



予算特別委員会、傍聴席からの風景。

の女性区長です。今回の選挙では、LINEによる情報発信も試行し、ポスターのデザインや公約の作成にあっても、そのアカウントでお送りした皆さんの意見も聞きながら進めています。LINEアカウントのQRコードはこちら。ぜひご登録下さい！

の女性区長です。今回の選挙では、LINEによる情報発信も試行し、ポスターのデザインや公約の作成にあっても、そのアカウントでお送りした皆さんの意見も聞きながら進めています。LINEアカウントのQRコードはこちら。ぜひご登録下さい！



会派の仲間と、原点のオレンジで！

区議会議員1年目での目標のひとつ、「防災士」を取得！

私事ですが2/25(木)、日本防災士機構による民間資格「防災士」を取得しました。防災に関しては9月の第3回定例会に加え、今回の定例会での質問にも盛り込みました。様々な視点が必要になるこの分野、ぜひ引き続き多彩なご意見をお聞かせください。

山本ひろこさんを応援中！

4/19(日)目黒区長選挙に向けて、会派の同僚でもある山本ひろこさんが出馬の決意を固めました。前は目黒区政史上初の5,000票超えて断トツのトップ当選を果たしているの、覚えているかたも多くいらっしゃるかもしれません。

3人の娘さんを育てるお母さんであり、障害を抱えるご家族をもつ、元システムエンジニア。共働きが増加し、情報技術も進歩し、SDGsで「誰一人取り残さない(No one will be left)」という言葉が様々な場で使われるようになってきた令和の時代には、ぴったりのかただと思いませんか。また、もし4/19(日)に当選すれば、東京23区では2人目

一般質問および決算特別委員会の質問の要旨

紙幅の関係で、要旨のみを掲載します。実際の質問内容や答弁はインターネット上で、目黒区議会議事録や、議会中継の録画(掲載済み)からご覧いただけます(※今定例会の議事録は3月22日現在、未掲載です)。

<一般質問>

1. 災害時における要配慮者支援

(1)避難行動の支援が必要なかたは、本人同意を得たかたの名簿にはどの程度が登録されているか。また未登録のかたに関し、同意の確保に向けた対応について、どのように考えているか。

(2)福祉避難所では既存の入所者に加えて避難者への対応も必要。徒歩圏外からの応援も含め、人員確保に向けて、どのように対応しているのか。

(3)地域防災計画によれば、福祉避難所に指定された保育園には粉ミルクや飲料水等の備蓄がない。発災時にはどのように対応していくのか。

2. 聖火リレー当日のごみ収集

東京2020オリンピックの聖火リレーが来る7月23日は木曜で、近隣では燃やすごみの収集日。生活への影響や街のイメージを考慮の上、当日のスケジュールはどのように考えているか。

<決算特別委員会質問>

1. 投票率向上

4月には目黒区長選挙が行われるが、投票率は毎回26%前後と低迷している。主に新聞折込みで配布される目黒区報に関しては、新聞の購読率が低下している現在では周知の手段として不十分。特に30代以下の世代では、目黒区報を「手にしていない」世代が過半数となっている。インターネットやSNSなど、情報社会に合った情報発信はできないか。

2. 目黒シティラン

目黒シティランは例年11月に開催されており、目的に掲げられた「オリンピック・パラリンピックの機運醸成」という言葉に違和感がある。機運醸成に関してどのように位置づけているのか。また、「区民の健康づくり」や「目黒区を知って頂く」という目的もあるとのことだが、区による5,900万円の負担や交通規制やボランティアといった地域住民の負担に合った効果は得られたと考えられるか。納得のいく説明を。

3. 生産緑地

目黒区内で現在13地区、約19,730㎡が指定されている生産緑地は、2022年から順次、目黒区に買い取りの申し出や特定生産緑地として10年の延長をしていく可能性もある。現段階での所有者の意向はどのようにとらえているか。また、区内ではこれだけまとまった土地の利用について検討できる機会は多くない。どのような活用を考えているか。

4. 耐震化促進

H25年に策定された耐震改修促進計画はH32までに95.0%までに進めていくという目標であるが、H24当初の78.6%に対して現在83.7%となっており、ほとんど進んでいない。来年度はどのように対処し、また次回の計画策定後に関してはどのような方向性にしていくか。

5. 小中学校のコンピューター一人一台体制

令和元年度の国会の補正予算が可決され、小中学校のコンピューター一人一台体制(「GIGAスクール構想」)が進められることとなる。どのように使用するかによって、通信速度、端入かリースか、ノートかタブレットか、といったところが大きく変わっていく。どのように対応していくか。現段階で具体的に決まっていることや今後の方向性について、また導入段階でどのように他部署、現場、民間の事業者と連携していくかについて伺いたい。



実際は丁寧な口調です！

目黒区議会議員・橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元)年6月6日神奈川県生まれ 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学政治経済学部卒
(株)ダイエーを経て手塚よしお秘書 2019(令和元)年目黒区議会議員(初当選)

<所属>文教・子ども委員会 長期計画審議会 目黒区国民健康保険事業の運営に関する協議会

<趣味>自転車、空手(和道流、松濤館)、スキー <好きな言葉>温厚篤実、一意専心

<好きなもの>みかん、麻婆豆腐、クラフトビール <資格>防災士 <特技>手話